

2014年2月号(第59号)

発行/企画 社協・編集会議

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会  
住 所：〒244-0003 戸塚区戸塚町167-25  
TEL：045-866-8434  
FAX：045-862-5890  
E-mail：info@totsukashakyo.com

# 社協とつか

## 住民主体の地域活動 ～気になる人を真ん中に～

平成25年11月26日、戸塚区社会福祉協議会地区社協分科会の主催研修。参加者からは「今後の活動の参考にしたい」「自分たちの地域も、すぐ行動につなげなければ」など、前向きな意見が多く聞かれました。当日の講師、ボランティアグループ「すずの会」鈴木恵子代表の熱い思いと活動内容をお伝えします。



「介護経験を地域で生かそう」というPTA仲間の一言で始まった「すずの会」。制度の狭間にある問題の解決について、「まずはやってみましょうよ!」と地域の实情に合わせ、独自の工夫をし、「気になる人」の問題を解決するために私たちができると考え、即実行！してきました。

活動をしている川崎市宮前区野川地区は人口約28,000人、世帯数が約11,770世帯、高齢化率は20%を超えます。

現在、月2回・10時～15時に開催しているミニデイサービスは、平均介護度2.5の方と一緒に家族も参加しています。一人ひとりの状況把握はもちろん、顔なじみになることで、地域でのさりげなく見守る関係づくりになっています。年間1900名が利用し、最近では男性介護者の参加も増え、「男組」ができるほどになり、奇数月の調理担当をするほどです。

活動を続けるうちに、ミニデイサービス会場まで来ることが困難な方が増えてきたので、**ご近所サークル**

「ダイヤモンドクラブ」を始めました。この活動は開催場所が近所の個人宅になっていること。「ちょっと気になる方が必ず一人参加している」ことが条件で、他の決まりごとは少なくというものです。平成24年度は32ヶ所の個人宅で開催され、述べ141回、1904名が参加しました。高齢者だけでなく小さな子どもを連れてお母さんなども参加する、歩いて数分の方々が気軽に集まって話し、悩みもさりげなく話せる「向こう三軒両隣」のつながり作りになっています。

“気になる人”のために、私たちができると考えた活動は、地域にマッチし、楽しく、やりがいがあり、自らの老後に反映されるものになっています。継続してきたことが信頼を生みさらに活動が広がってききましたが、継続するため、新しい仲間を増やすには無償では難しいので、今後は社会事業化を考えていきたいと思っています。

### 講師紹介

平成7年9月ボランティアグループ「すずの会」設立。平成13年1月、川崎市の介護予防事業「わたしの町のすこやか活動」に取組む地域ネットワーク「野川セブン」結成、代表となる。第5回日本地域福祉学会地域福祉優秀実践賞受賞。

次ページでは、踊場地区・東戸塚地区・大正地区の取り組みをご紹介します。



「社協とつか」は区民の方々から寄せられた共同募金の一部を用いて発行しています。

# あなたのそばには どんな支えあいがありますか？

## 特集：地域での支えあい・見守り活動

「その地域で生活している人にしか見えない課題」や「身近にいるからこそ早く見つけることができる問題」は数多くあります。身近な地域での関係性の中から気づいた課題や発見したことを、いろいろな人や団体とつながり、誰にでも優しいたすけあい・支えあい活動として実践するためには…  
戸塚区内での支えあい・見守り活動の一部をご紹介します。

### 大正地区

## 行こう！俣野コミュニティサロン（仮称）



「やってみたいこと一緒に話そう会」実施風景

俣野町横浜薬科大学南門バス停の近く、ファミリーマート向かいの空き店舗を活用したスペースで、周辺住民のための交流活動が始まっています。

現在は、月2回実施している「うたの会」を中心に、様々な活動団体がスペースを利用しています。一方で、このスペースを地域の「助けあいの場」「出会いの場」「仲間と語りあう場」「趣味を楽しむ場」にすると同時に、見守りや買物支援等の高齢者支援、子育て支援、障がい者支援等の活動拠点にするため、俣野・深谷およびその周辺の5町内会自治会が立ち上がり、

地域のみんで盛り上げていこうという取り組みを進めています。これまでに、地域住民も参加しての他区市への視察、ワークショップ、勉強会、事業検討会等を重ね、サロンの周知や地域住民の合意形成を図ってきました。

そして、活動の継続と安定した経営を確立するため、5町内会自治会長や民生委員を中心に運営委員会を設置、サロンの運営を行うNPO法人設立に向けて動いています。

大正地区内でも急速に少子高齢化が進んでいるこの地域で、このサロンが「人と人が支えあい助けあう町」づくりの拠点となるよう、今後も活動を進めていきます。

※サロンの名称は、本格的な運営を開始する前に地域から公募する予定です。



他区サロン視察で熱心に説明をきく参加者

**善意銀行とは？**みなさまから寄せられた善意(寄付金・物品)を区社協で預かり、地域の福祉活動に配分する仕組みです。

寄託者一覧 (平成25年4月1日～11月30日)

東戸塚ライオンズクラブ、大洋建設(株)、神奈川土建一般労働組合横浜戸塚支部、ヨコハマいきいきポイントからの寄付者(戸川正、荒井和子、網島道子、渡辺晃弘、清水梢、色川啓一)、横浜戸塚中央ライオンズクラブ、JMF、戸塚フラダンス&ハワイアンチャリティフェスティバル実行委員会、プリチストン労働組合、横浜商工会議所戸塚支部、六国建設(株)、戸塚区少年野球連盟、(株)ミツバ 横浜研究開発センター、ガールスカウト神奈川県第92団、陶芸教室民土 (敬称略・順不同)

### 東戸塚地区

## マンションでのたすけあい活動

東戸塚地区は昭和55年にJR東戸塚駅が開設されて以来、マンション等の建設に伴って、人口が急激に増加し、現在も子育て世代を中心に増加傾向にあります。

新しい町であるため地域のコミュニケーションづくりがこの地区の課題です。

最近、あるマンションでは、日常生活の「ちょっと困った」事をお互いさまの心で解決を目指す、地域住民による「たすけあいの会」が発足しました。

手助けの内容は、特別な資格が必要ない、短時間で終了する作業です。例えば電球の交換、家具の移動、ごみ出し、買い物等々です。

利用料は、1回(30分以内)200円のチケット制です。

個人どうしでは、遠慮があったり、行き違いがあったりという心配がありますが、ルールをつくって皆で取り組むことで、「気兼ねなし・トラブルなし」のたすけあいができます。

この地区には、駅前の高層マンションを含め60棟以上の集合住宅があります。

この「たすけあいの会」をモデルに、「気軽なたすけあい」を広げていくよう活動していきます。



東戸塚駅前のマンション群

### 踊場地区

## ちよこっとボランティア

地域の高齢者のちょっとしたお困りごとや行事のお手伝いに対応できないか、と地区社協中心で立ち上げてようやく3年目。2

年目あたりから少しずつ存在が知られ始め、今年の依頼は4月～11月で約

140件ほどになりました。よくある依頼内容のごみ出しと庭仕事。他には片付けものや、電球の交換、エアコン等の掃除、買い物。時には食事会のお手伝いとして調理を行ったりと、依頼は多岐にわたり、リピーターも多いです。

新たな方の参加も待ちながら、現在23名のボランティアで和気あいあいと活動しています。



食事会のお手伝いをするようす



(2～3面は、編集会議で企画・作成しています。)

### 編集後記

今回も「支え合い・見守り活動」の地域での実情を紹介しました。こうした事例に学ぶことがいっぱいあります。そこから地域を見直したとき、あなたの身近で新しい出会いや活動のきっかけがあるかもしれません。

編集長：天沼松次郎



# ボランティア情報

2014年2月発行

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会

## ♥ ボランティア募集 ♥

現在募集中のボランティア活動です。活動希望やお問い合わせは、とつかボランティアセンターまでご連絡ください。また、この他にも募集中の活動がありますのでご相談ください。

### 障がい

**障がい者の作業所で、革細工や花たわし作りなど軽作業の補助、料理手伝い、話し相手**

【日時】月～金 9時30分～16時の間で、  
応相談

【場所】地域活動支援センター やまぶき工房

### 高齢

**レクリエーションを一緒に楽しむ(囲碁、将棋、麻雀、音楽、折り紙など)**

【日時】月～金 13時30分～15時の間で、  
応相談

【場所】介護老人保健施設 千の星よこはま

### 児童

**療育センターに通うお子さんの  
きょうだい児(0歳～3、4歳)の保育**

【日時】月～金曜日 9時40分～14時

【場所】保育ボランティアグループ たんぼほ  
(療育センター内)

### その他 障がい児支援ボランティア募集

障がい児の登下校や学童保育までの付き添いなど(特に新入学の小学生通学支援)

【日時】週1回から可(月～金の、朝・夕の登下校時間帯)

【場所】おもに戸塚区内

## とつかボランティアセンターのご案内

### ● ボランティア相談窓口

(戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚1階)

月曜～土曜日 9時～21時、日・祝日 9時～17時

TEL:(866) 8483 FAX:(862) 5890

E-mail: volunteer@totsukashakyo.com

## ◆ ご案内 ◆

### 平成26年 各種ボランティア保険受付のご案内

3月3日(月)より下記の保険の受付を開始します。

ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険、福祉サービス総合補償、送迎サービス補償

平成25年度の申込用紙・振込用紙は平成26年度の保険加入手続きには使用できません。

### 障がい児・者 外出さぼーとボランティア研修

障がいのある方は、通学や通院、買い物などに付き添いをしてくれるボランティアを必要としています。講義と実技を通して、障がいの理解を深めサポート方法を学びます。

【対象】障がい児者の外出支援に関心のある18歳以上の方

【内容】第一部〔講義〕知的障がい理解・関わり方について

第二部〔講義〕全身性、視覚障がいの理解・関わり方について

第三部〔実習・実技〕介助実習(車椅子操作・白杖体験)

※希望者は、講座終了後にボランティア登録ができます。

【日時】平成26年2月18日(火)10時00分～16時30分

【定員】20名(先着順)

【申込み】電話で戸塚区社会福祉協議会へ

### 広報・記録に役立つ! デジカメ写真入門講座 ～「伝わる」には、コツがあります～

広報や記録の写真でお悩みはありませんか?誰でも使えるデジタルカメラだからこそ、少しのコツを覚えるだけで撮影技術がグンとアップ!プロの写真家が見つかりやすくお伝えします。

【対象】ボランティアグループ等の広報担当者

【内容】講義、実習

【日時】平成26年3月7日(金)13時30分～16時30分

【定員】30名

【申込み】電話で戸塚区社会福祉協議会へ(2月14日～、先着順)

【持ち物】デジタルカメラ(機種は問いません)

### ボランティア活動者のためのリスクマネジメント講座

ボランティア活動をしている中で、常に事故が起こる可能性が潜んでいます。事故が起こってから後悔することのないように、事故を未然に防ぐために必要なことを考えます。

【日時】平成26年3月26日(水)10時～12時

【講師】ボランティア保険取扱代理店

株式会社 福祉保健サービス

【定員】30名

【申込み】電話で戸塚区社会福祉協議会へ

### 戸塚区社協ふれあい助成金 説明会のお知らせ

戸塚区内で活動する市民活動団体・障がい当事者および家族団体が地域福祉推進・障がい福祉推進を目的として行う事業に対して助成します。

【日時】平成26年3月13日(木) ①10時～11時 ②14時～15時(両方とも同じ内容になります)

【申込み】要事前申込み。電話またはFaxで希望時間帯・団体名・参加者名を区社協へ ※原則1団体1名

### 新たなニーズを解決するための新規事業助成公開プレゼンテーション

各団体に申請内容を発表していただきます。

【日時】平成26年2月21日(金)10時～11時

【申込み】電話で戸塚区社会福祉協議会へ

以上、会場はすべて戸塚区福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚です。